



### Pick Up

まちづくり懇談会 (8頁)

栗山学び隊 (10頁)

山本 加奈さん (北海道介護福祉学校)

北上 麻衣さん (栗山高校)

裏表紙カラー (28頁)

栗山町のソウルフード「ホルモン鍋」

### 特集

栗山町に移り住む人たち

あたたかく迎え入れるまちへ

### 表紙

毎週金曜日にまちの駅「栗夢プラザ」で行われている「栗山手打ちそば愛好会」による手打ちそばの日のようすです。

町民力を結集し、成長と飛躍の一年に



栗山町長 佐々木 学

新年あけましておめでとうございます。町民の皆様には、令和5年の輝かしい新春をご家族と共に健やかに迎えられることと、心からお慶び申し上げます。

昨年を振り返りますと、3年ぶりとなった「くりやま夏まつり」、「栗山秋まつり」の開催や、道内外から約1300人のランナーが参加した「第1回くりやまハーフマラソン」の開催など、コロナ禍が続く中においても、多くの町民、関係者の皆様のご協力のもと、栗山の元気を発信することができた一年となりました。

厳しい時代からこそ、町民の皆様と力を合わせ、創意工夫のもと様々なことに挑戦することの大切さを、再認識したところでもあります。

また、本町の基幹産業であります農業は、春先から短い周期で天候が変わる難しい気象条件でありましたが、農

業者皆様のご努力により、水稲をはじめ主要な農作物が総じて豊作というところで、4年連続の素晴らしい豊穡の秋を迎えることができました。

さらに、本町の未来を担う栗っ子たちが、文化・スポーツの各分野で全道・全国大会出場を果たされるなど、その活躍がまちに元気を与えてくれた一年ともなりました。

今年3月には、我らが栗山監督率いる侍ジャパンがWBCに出場し、世界一奪還を目指します。町民の皆様とともに熱い声援を送りたいと思っております。

さて、今年の干支「癸卯（みずのと・う）」には「厳冬が去り、春の兆しが訪れる」との意味があり、成長・飛躍の年と言われています。今年こそは、長期に渡るコロナ禍が収束し、町民の皆様の希望が芽吹く一年となりますことを切に念願するものであります。

そして、町政におきましても今年は成長・飛躍に向けた新たな展開の一年としてまいりたいと考えております。

農業生産基盤整備を促進する「総合土地改良センター」の設置をはじめ、関係人口の創出と商店街の活性化を図る「栗山煉瓦創庫くりふと」のオープン、令和7年7月開院を目指す「栗山赤十字病院」建替工事の着工、そして、栗高女子硬式野球部設立の取組や高専一貫教育プログラムの開発など「栗山高校」と「介護福祉学校」の存続に向けた取組を加速してまいります。

まさに栗山新時代に向けたまちづくりが芽吹き始めようとしておりますが、町民の皆様と共に創りあげた町の最上位計画「第7次総合計画」がスタートする本年は、町民力を結集し、「元気なまち栗山」を広く発信してまいりたいと考えております。

輝かしい新年が、まさに本町の「成長と飛躍の一年」となるよう、今後職員一丸となり、果敢に挑戦を続けてまいりますので、一層のご支援とご協力をお願いいたします。

結びに、本年が町民の皆様にとりまして、明るく健やかな年でありませう心からご祈念申し上げます。新年のご挨拶といたします。

町民の皆様、新年あけましておめでとうございます。

令和5年の幕開けにあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げますとともに、ご家族お揃いで健やかに迎えられることと、心からお慶び申し上げます。

日頃より、議会運営に對しまして温かいご支援とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、令和4年を顧みますと、2月の冬季北京オリンピック・パラリンピックや11月開幕のサッカーワールドカップでの日本選手の活躍する姿に国民の多くが勇気と希望をもらいました。こうした明るいニュースがある一方、引き続き新型コロナウイルスの新株による感染拡大やロシア連邦によるウクライナへの軍事侵攻などが、世界情勢に不安と混乱を及ぼす一年ではなかったかと感じています。



栗山町議会議員 川西 和彦

本町においては、基幹産業であります農業が、近年の天候不順がある中、水稲は4年連続の豊作、畑作物は概ね平年並みとなり、安堵したところです。一方でウクライナ情勢の緊迫化や円安の影響により燃油価格が高騰、また、穀物価格、肥料価格高騰等により、農業のみならず商工業においても経営が圧迫される状況となっております。

こうした影響により、本町の経済は厳しい状況が続いておりますが、今年こうした状況が好転することを願うとともに、町議会としても議会基本条例の理念である町民参加を怠ることなく、今後においても各団体とともに連携し、皆様の声を町政に反映できるよう努めてまいります。

本年は、統一地方選挙が実施されます。栗山町議会では、2期連続での無投票の事態を受け、令和元年に「議員

の報酬と定数に関する調査特別委員会」を設置し、議員報酬と定数のあり方、なり手不足の問題についても慎重に協議を重ねました。その結果、議員定数については次期改選期より1人削減することとし、報酬については、現在の情勢を鑑みて現状を維持するという結論となりました。

一方、深刻な問題となっているなり手不足の問題につきましては、未来の担い手育成として議会への興味関心を高める取り組みや小中高校への啓発活動、議員の後継者育成の取り組みなど、なり手を育成する土壌づくりとして議会としても取り組むべきであるとし、具体的な取り組みについて議会改革推進会議において検討をしているところです。近く、皆様にご案内ができるものと考えております。

今後、次期改選期より定数が1人削減とはなりますが、各議員個々の一層の資質向上に努め、議会力を高め、より一層、町民の皆様にご信頼され、存在感のある豊かな議会を目指してまいります。

町民のための豊かな議会であるために

謹賀新年

本年も よろしくお祈りいたします

町長 佐々木 学  
副町長 橋場 謙吾  
ほか職員一同

議長 鶴川 和彦  
副議長 藤本 光行  
議員 大西 勝博

議長 友成 克司  
副議長 佐藤 則男  
議員 佐藤 道子

議長 千葉 清己  
副議長 三田 源幸  
議員 齊藤 義崇

議長 鈴木 千逸  
副議長 置田 武司  
議員 谷田 進太郎

議長 吉田 寿栄  
副議長 鳥村 正行  
議員 大西 勝博

議長 吉田 政和  
副議長 井上 博幸  
議員 鳴海 秀樹

議長 北 輝男  
副議長 片山 肇  
議員 越前谷 徹

議長 早坂 義幸  
副議長 三田 源幸  
議員 藤井 吉美

議長 藤井 吉美  
副議長 田村 賢治  
議員 原田 優司

議長 岡山 典弘  
副議長 高石 賢治  
議員 入スポーツ推進委員



**② 移住イベントへの参加**

東京や大阪で行われる移住相談会や、オンライン開催の移住イベントでの相談対応をしています。



東京交通会館（有楽町）で開かれた『北海道移住・交流フェア』の様子

**① 栗山町のPR（情報発信）**

ホームページやSNSで移住情報を発信。また、お問い合わせに応じて移住パンフレットなどを送付しています。



▲移住パンフレット



ホームページはこちら

**④ 移住に向けてのサポート**

こども園や学校などの町内施設や仕事・住まいなどを希望に応じて案内。また、町民や先輩移住者との交流会を開催しています。



暮らし体験参加者を交えた『移住者交流会』を開催

**③ 暮らし体験の受け入れ**

移住を考えている方が一定期間『暮らし体験施設』に滞在し、町での生活を体験します。



▲オオムラサキ館見学



▲しょうが堀り体験

移住に関する栗山町での取り組み

過去5年間の移住実績  
(町の移住相談窓口を利用した方)

	移住世帯数	移住者数
平成29年度	21組	37人
平成30年度	16組	28人
令和元年度	14組	22人
令和2年度	19組	34人
令和3年度	25組	40人

**これまでの移住実績**

過去5年間（平成29年度～令和3年度）の移住者数は表のとおりです。また、今年度は、すでに9組14人の方が移住しています。栗山町への移住の決め手としては「自然・景色の良さ」「人の良さ」「札幌や新千歳空港まで近い」「街がコンパクトで生活環境が充実している」などが挙げられています。自然の豊かさや利便性のバランスや、移住検討中に出会った地域の人との関わりが栗山町の魅力となり、移住を後押ししていると言えます。

**移住者さんに聞きました 栗山町のここが好き！**



何とんでも里山の美しさ。四季折々の景色は素晴らしいです。そして、人。皆さん優しく親切です。



食のレベルがとても高く、美味しい飲食店がたくさんあるところ。おすそめを聞かれると困るくらいです。



何かを始めようという気持ち強い人たちが、町のために行動している人たちに刺激を受けます。



特集 栗山町に移り住む人たち

あたたかく迎え入れるまちへ

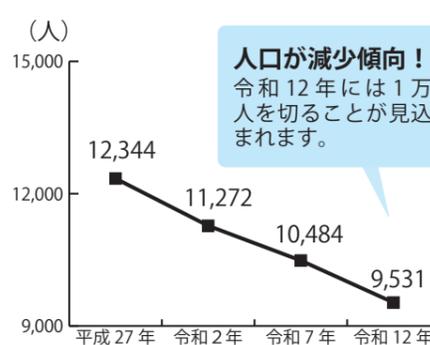
近年、人口減少などの課題から全国各地で様々な移住の取り組みが行われています。栗山町でも情報発信や相談・支援などを行っており、まちの魅力を感じ「ここに住みたい」と移住を決断する方が増えています。

なぜ、今、移住に関する動きが進んでいるのか。そして、これから私たち町民が移住者に向けてできることは何か。

今回のインタビューや移住者の声とともに考えてみませんか。



図1 栗山町の人口推計  
(平成27年10月時点国勢調査人口基準)

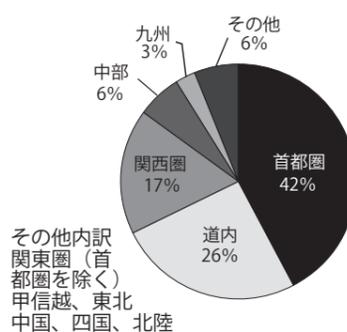


**なぜ今「移住」なのか**

今、多くの自治体で人口減少の課題を抱えています。栗山町においても、令和12年には人口が1万人を切ると推計されており、(図1)その後も減少の一途をたどると予測されています。

このままでは、行政サービスの維持が困難となり、町の活気が損なわれることが懸念されます。今後、本格的な人口減少社会に直面するため、その流れを緩やかにしていくことを目指す中、新たな町民を迎え入れる移住・定住の促進は町を守るための大切な取り組みとなります。

図2 地域別移住相談の割合  
(令和2年～令和4年)



**移住相談の傾向**

コロナ禍や震災、人生の節目に差し掛かったことなどがきっかけで、それまでの生き方、暮らし方を見直し、地方で新しい生活をしたいと考える人が増えています。

栗山町への移住相談は、地域別で見ると首都圏在住者が最も多いことがわかります(図2)。

また、最近は「北海道出身である」「道内の大学に通っていた」といった道外在住者からの相談が多くなります。

同時に、札幌市を含む道内の市町村に住む人からの相談も増加しています。何度も通ううちに栗山町を気に入る、住まいの相談に来る人も多く、特に空き家の需要は増えています。



徳島県から移住 **こぐれ あつし 小暮 篤さん**

令和4年4月、藤柳さん所有の空き家に家族3人で移住。教員免許や狩猟免許を持っているほか、趣味である落語を月に1回図書館で披露するなど、町内での活動を積極的に行っている。

## 「人の温かさが移住の決め手」

娘が中学校へ進学するタイミングで、以前住んでいて馴染みのある北海道で暮らしたいと思っていました。令和3年11月に栗山町で暮らし体験をして、町内を巡ったり町民の方と交流する機会がありました。そこで人とまちの雰囲気の良いを感じ、体験が終わる頃には栗山町への移住を決めていました。

娘の同級生が「栗山町の大人は優しい。たくさん話しかけてくれる」と教えてくれて、その言葉の通り、藤柳さんや近所の方々に声をかけていただいています。

栗山町では子どもたちへの教育や有害鳥獣駆除などで、地域の皆さんの役に立ちたいと思っています。

## 「農業が結んだ出会い」

移住前は札幌市で農業をしていました。妻の実家が栗山町にあり、親しみがあったことや、農業フェアに参加した時に田村さんと出会い、気さくで優しい人柄に惹かれて栗山町で農業をすることを決めました。

栗山町は、夜の静けさがとても心地よく、第2の故郷のように感じています。休日は子どもと栗山公園に行ったり、冬は妻の実家でソリ遊びなどをして自然を満喫しています。

農業は天気に左右されるので大変ですが、トラクターの運転や畑の整備など新しいことに挑戦したり、研修で勉強をしながら楽しく仕事をしています。これからもずっと栗山町で暮らし、粒里で働きたいと思っています。



札幌市から移住 **こんどう くにひろ 近藤 邦洋さん**

令和元年12月に移住し、有限会社粒里に勤務。家族3人で田舎暮らしを満喫中。元お笑い芸人で、現在は本格的な活動はしていないが、オフアワーがあった時は、自前のネタを披露している。



ふじやなぎ せいいち 藤柳 誠一さん・ふじ子さん (中里)

長い間空き家を活用してくれる人を探していました。小暮さんのような、人柄の良いご家族が入居してくれたことをありがたく思います。図書館で行われている落語は、ほとんど毎回見に行きに行き楽しんでいただいています。今後も陰ながらサポートしていきたいと考えています。

芸人をやっていたということで、最初はこちらが身構えていたところがありましたが、関わってみると好青年で真面目な人だとわかりました。新しいことや慣れない作業に日々苦勞しながらも、一生懸命仕事に取り組んでいます。これからも栗山町と一緒に農業をやって行きたいと思っています。



有限会社 粒里 代表取締役 **たむら けんじ 田村 賢治さん**

## 移住者を迎え入れるためには

移住を考えている方に町内を案内していると、多くの町の人に出会えます。「どこから来たの?」という言葉から、話が盛り上がることもしばしば。その優しく迎える雰囲気が、移住してから地域になじめるか不安な方を安心させるようです。

いつも思うのは、「移住への一歩を踏み出せるのは町民の皆さんの協力があってこそ」ということです。温かく迎え入れる優しさをはじめ、空き家の提供や移住者への理解など関わり方は様々です。この町に魅力を感じ、新しい暮らしに挑戦する人たちを、これからも一緒に応援していきませんか。

【問い合わせ先】くりやま移住促進協議会(町若者定住推進課)  
☎ 0123-73-7521 / 080-9003-0658 (平日 8:30 ~ 17:15)  
Mail: iju@town.kuriyama.hokkaido.jp

## 移住者さんも活用できる空き家、身近にありませんか

栗山町への移住相談が増えるにつれて、空き家を買いたい、借りたいという相談も増えてきました。町内に空き家を所有していて、活用方法を検討している方はぜひ「栗山町アキカツカウンター」へご相談ください。空き家の片付け、相続、住宅の査定など専門のアドバイザーが解決までサポートします。

### 栗山町アキカツカウンターに相談すると

-  空き家保険の対象となります  
※対象条件を満たした空き家を保険の対象とする賠償責任保険です。
-  空き家活用者とお繋ぎします



地域活性化起業人 (空き家活用株式会社) **いとう けんじ 伊藤 賢模さん**

空き家活用(株) と連携協定 /

栗山町アキカツカウンターは 空き家活用株式会社が運営しているサービスです。

### 【相談先】

栗山町アキカツカウンター ☎ 0120-830-634 (平日 10:00 ~ 17:00)

詳しくはこちら▶



くりエイトするまち **こしもと えりさ 腰本 江里沙**

雄武町出身 栗山町在住歴 15年。町外出身者の視点を持ちつつ、町の人に支えられながらの子育て経験を活かし、移住相談対応をしています。



腰本コーディネーターについては町公式noteでも紹介しています。

## 参加者からのご意見・ご提言

### 【栗山町第7次総合計画って?】

「栗山町自治基本条例」および「栗山町総合計画の策定と運用に関する条例」に基づき「まちの将来像（ビジョン）」を定め、その具体化に向けた政策などを効率的かつ効果的に実行するための計画です。町が定めるすべての計画の最上位にあり町が進めるすべての政策などは総合計画が根拠となります。



### 重点①「子どもたち」が元気なまち (移住・定住、子育て、教育など)

#### 【主なご意見・ご提言】

- ・もっと移住後のサポートが必要と考える
- ・ICT教育に関わっている教員の負担が増えると思うので、専門職員の採用は考えてみては
- ・若い世代の親に向けては、栗山高校の魅力や町長や教育長から直接伝えることで効果が大きいと思う

### 重点②「ひと」が元気なまち (医療、健康推進、デジタル化など)

#### 【主なご意見・ご提言】

- ・日赤病院改築時に敷地内に薬局を移設ができないか
- ・日赤病院へのバス送迎を検討してほしい
- ・認知症の高齢者が入所できる施設を増やしてほしい

### 重点③「地域」が元気なまち (自然環境保全、ごみ対策、都市基盤など)

#### 【主なご意見・ご提言】

- ・高校も含めた自然体験教育を目指してほしい
- ・大井分の墓園の安全性を確認してほしい
- ・杵臼本線の早期改修をお願いしたい

### 重点④「産業」が元気なまち (農業、観光・商工業、雇用など)

#### 【主なご意見・ご提言】

- ・総合土地改良センター設置の際は、町民の意見も反映できるようにしてほしい
- ・ファブラボは他地域にはない町の貴重な魅力なので、よりPRしてほしい
- ・駅前交流拠点施設の実態が今後も分かるように広報していただきたい



ており、より良い読書ができる環境を整えていきたいです。読書のほか、川柳や俳句などの文化についても、学校や団体が連携するなど、これからも取り組みを進めていきます。

#### 「王子の森」 今後の活用について

王子の森は24ヘクタールの広大な敷地で、町民の皆さんの憩いの森として50年間にわたり愛されてきた大切な場所です。既に歴史ある研究所は解体し、森林も伐採されており、所有者の王子ホールディングスは、今後葉草畑として整備するとの話です。ただ、全ての敷地を使うわけではないので、一部でも町に譲っていたら



町ホームページ  
はこちら

紙面の都合上、懇談内容の一部のみを掲載しています。町ホームページでは、懇談会の議事録や町からの提供資料を閲覧できます。

だければ、ワーケーション施設やキャンプサイトなどの憩いの森として再生したいと考えており、引き続き交渉を進めていきます。

## 栗山町第7次総合計画がテーマ

# まちづくり懇談会



町民の声を広く行政に反映させることを目的とした懇談会が10月～11月にかけて、24会場で行われました。来年度からスタートとなる「栗山町第7次総合計画」の原案についての質問・意見、地域課題などについて町民の皆さんと佐々木学町長が懇談を行いました。

#### 新規就農の支援 について



新規就農者の受け入れを行っていると思うが、今後少しでも良い区画・土壌で就農者を受け入れられるように支援して頂ければと思う。

農家戸数が減少する中で、町としても担い手の方の受け入れは、重要な課題として考えています。ここ10年で20件程度の新規就農者の受け入れを行っており、今後も農業振興公社を中心に関係者で連携を取りながらサポートしていきます。

#### 道の駅について

長沼町のように、今後の道の駅を作る考えはあるのか。栗山公園周辺に作れば

集客や農家の収益につながると思う。

道の駅は、現在構想として検討しています。三笠く安平間に道の駅がないので、栗山公園で道の駅ができれば、滞在型施設として他地域との差別化もできます。現在、国道234号線の4車線化に向けて取り組んでおり、それに合わせて整備を行いたいと考えています。現在は栗山駅南交流拠点施設が4月にオープンするので、まずはそちらの運営をしっかりと進めていきたいと思っています。

#### 栗山高校女子野球の 取り組みについて

女子野球の知名度はまだだだが、話題になれば影響力も多い。町内には栗山監督もいるので、ぜひ女子野球をはじめ野球のまちだとPRを行ってほしいか。

今回の女子野球の取り組みでは、道内ほとんどのメディアに取り上げてもら

#### 読書の推進について

図書館で色々なコンテンツや賞などを募集しているが、もっと力を入れてほしい。本を読んで終わりはなく、小さいころからずっと読書に興味を持ってもらえればと思う。



図書館や読み聞かせの会とも連携し、より良い本の選定を進めています。また、読書感想文の作成など、小学校でも取り組みを行っ

# まちという名の家族

【問い合わせ】  
町子育て支援センター「スキップ」 ☎ 72-1280



## 育児サークル「まめっこ」主催 クリスマスを楽しもう

育児サークル「まめっこ」主催のクリスマス会が12月15日、総合福祉センター「しゃるる」で開かれました。一足先にクリスマスを楽しもうと親子14組30人が来場。会員による本の読み聞かせのほか、地域おこし協力隊で音楽活動も行っている西村さやか隊員が「あわてんぼうのサンタクロース」「ジングルベル」などの楽曲を披露し、子どもたちはピアノのリズムに合わせて楽器を鳴らしたり踊ったりするなど笑顔で楽しく過ごしました。

### 育児サークル「まめっこ」

友だちづくり、情報交換、色々な体験させてあげたい…というママたちの思いから誕生しました。13年目を迎えた現在約70人が会員登録し、ママも子どもも笑顔いっぱい、親子で楽しい時間を過ごしています。毎月第3木曜日に活動中！  
※問い合わせはスキップまで！



会員 山本 真由さん  
いっくん(3才) ふたばちゃん(9ヶ月)

### 親子にとって貴重な繋がりのお話 interview

町外出身で知り合いの少ない私たちでしたが、活動を通してたくさんのお友達ができました。活動の際、いつも子どもたちは楽しそうに過ごしていて、私も会員さんやスキップの先生たちにアドバイスやサポートもいただいている、とても助かっています。「まめっこ」は、親子にとっては、家ではできない貴重な体験をすることができる場だと感じています。ぜひ多くの方に会員として、参加して欲しいです。

# 栗山学び隊 Vol.31

介護福祉学校と栗山高校に通う皆さんの様子をお届けします

## この学校に入学して本当によかった

山本 かなさん (北海道介護福祉学校2年)

岩見沢市出身の山本さん。岩見沢農業高校在学中は、高卒で地元の福祉施設への就職を希望していましたが、施設職員さんから「栗山にある介護学校で専門的なことを学んでから一緒に働かないか」と背中を押され入学を決めました。「進路が決まったのは12月でした。すごくバタバタでしたね」とお茶目に語ります。

「進学して本当によかった」と話しており、同級生との日常や施設での実習など、これまでの学びに手応えを感じているとのこと。先日、就職活動を終え、約束の施設で働くことが決まった山本さん。「介護福祉士になるための国家資格試験が1月にあります。全力で臨みたいです」と笑顔で話していました。



## SNSを通じて学校の魅力を伝えたい

北上 まいさん (栗山高等学校2年)

今年度、生徒会長となった北上さん。「生徒の代表として前に立つ姿に憧れていました。今では楽しくてずっと続けていきたいです」と胸を躍らせています。生徒会では『栗高改革』をテーマに、インスタグラムを活用した情報発信に力を入れているとのこと。「生徒の全国募集が始まるので、高校の様子を誰もが見



仕事に取り組む北上さん。「インスタでは皆さんからの質問やメッセージも受け付けています！」と笑顔で話します

れる場を作ろうと開設しました。多くの魅力を発信したいです」と話します。生徒会のほか、バドミントン部や吹奏楽部の活動も行っている北上さん。「大変という認識はありません。生徒会も部活も、やったことが形になるのが楽しいです。これからのいろいろなことを頑張ります」と力強く話していました。



本コラムの内容は、11月に開かれた栗山町家庭教育講演会（町・町教育委員会、町社会福祉協議会共催）でお話しされた内容です

ヤングケアラーが注目されている背景には、核家族化やひとり親世帯・要介護者の増加、共働き世帯などが増え、地域力の低下や家族によるケアが当たり前という背景があります。島根県が実施した実態調査では、ヤングケアラーが置かれる環境により、学習面での影響や精神的な不調を抱えるケースが多いことが分かりました。不安や孤独で

## 皆さんの悩み、お聞きします ケアラーの窓から Vol.13

### 「ヤングケアラー」

本来大人が担うと想定される家事や家族の世話などを日常的に行っている子どもをさします



栗山町家庭教育講演会  
講師 宮本 恭子さん  
(島根大学教授)

逃げ出したいと感じており、不規則勤務の家庭にもヤングケアラーが多かったです。住民の皆さんができること、それはヤングケアラーとされる子どもがいた際に、本人に対して気にかけていること、いつでも相談にのることを伝えることです。そんな意識で過ごす中で、もし変化に気づいたら、児童相談所や自治体など行政機関に相談してほしいです。

- ① 子どもの相談 (☎71238)
  - 町子育て支援センター
  - ② 高齢者の相談 (☎2255)
  - 町地域包括支援センター
  - ③ 障がいの相談 (☎2222)
  - 町福祉課福祉・子育てグループ
  - ④ ケアラーの相談 (☎2121)
  - 町社会福祉協議会
- ※①③は平日のみ、④は月金の午前のみです。



Vol.178

【最新情報を簡単アクセス】  
★栗山公園公式ホームページ  
<http://t-daria.com/parktop>



## なかよし動物園より「ぼくたち元気です！」

新年、明けましておめでとうございます。昨年もたくさんの皆さまに支えられ、無事に運営することができました。ありがとうございます。なかよし動物園ナンバー1の人気者、エゾシカ「たいし」も仲間たちもみんな元気に過ごしています。本年も栗山公園をどうぞ宜しくお願い致します。



ポニーのマロンちゃん



エゾシカのたいしくん



なかよしのポニーのさくらちゃん(左)とマロンちゃん(右)

園内には冬の間も、たいしの目の前にはいつも「マロン」「さくら」がいます。どの子どもも仲良く雪まみれでカワイイですよ♪

【問い合わせ】栗山公園案内所 指定管理者株式会社たかはしダリア ☎72-0706

## 町史の 隠れ家 vol.6

YouTubeで  
歴史コンテンツ  
公開中！  
研究員 青木 隆夫  
町史資料調査室 ☎76-7820



### 年のはじめに…開村三十年記念碑「開荒施澤」

角田の開拓記念館の前に大きな石碑が立っています。目立つようで目立たない「何かの碑だろうな」的な存在ですが、実は栗山の歴史を物語る文章が刻まれたもので、栗山版「日本書紀」と言っても良いかもしれません。

角田村が開村三十年を迎えた大正6年、その記念事業として建立されました。当時、東北帝国大学農科大学(現在の北大)学長だった佐藤昌介が撰文。「荒を開き 疆を拓くは殖産の長計富国の要道なり」で始まる漢文体七百字に、泉麟太郎の入植から農場の設立、米の試作、

灌漑溝工事、角田村役場の設置、夕張・栗沢との境界変更まで、開発以来の物語が刻まれています。題字の「開荒施澤」は高木兼寛が筆を揮いました。「荒れるを開き潤いをのぼす」という意味です。写真は建立間もない記念碑と、泉麟太郎など開拓功労者が写されています。最初の建立場所は角田神社の境内でしたが、昭和63年に開拓記念館前に移されました。

年の初めにぜひ一度この石碑と対面し、刻まれた一文字一文字から 滲む栗山の歩んだ歴史に思いを馳せてはいかがでしょうか。

## No.77 新しい力で栗山を元気に 地域おこし協力隊です



コミュニティ放送局プランナー  
深澤 雅一 隊員



協力隊の活動は  
Facebook で発信中！

## 小さな世界から…

「町に何があって何が足りないのか、たくさんの人と会って初めての栗山の冬を一緒に歩きたい…」1年前に広報くりやまに書いた言葉です。気持ちも新たに栗山町民2年生の深澤雅一です。

ラジオパーソナリティー25年目を迎え、昨年8月から北広島市のコミュニティFMメイプルで、栗山町PR番組をスタートして5ヶ月が経ちました。町内で聴いていただくには「リッスンラジオ」のアプリを入れてスマホやパソコンで聴く必要がありますが、リスナーはジワジワと増えています。最初は面倒くさいかもしれませんが聴くキッカケを誰かから教えてもらい、そこでコミュニティが生まれます。新しいラジオのス

タイトルも楽しんでほしいし、町内に放送局ができてからも当たり前です。町には間違いなく1万人以上の人が暮らし、近所、学校、仕事先、家族、サークル、町内会などいろんな世界があります。この町に何があるか…本当にいろんな世界があること。何が足りないか…小さなコトを繋げる言葉が足りない気がします。

そこでラジオです！言葉のキャッチボールができ、町が世界の中心になるコトもできます。すべては小さなコトから始まるし、自らの笑顔で元気な言葉だけで変わる気がしませんか？今年は僕も、もっと言葉を交わしていきたい！世界に一つの魅力あるラジオの主役は、栗山町の人たち！新しいコトに一歩進んでみませんか？

### 新年の幸せを願って しめ飾り清祓い式

「フラワー&ガーデンたかはしダリア」の本店倉庫で12月13日、正月用しめ飾りの清祓い式が行われました。新年を迎える準備を始める日である「正月事始め」を前に行われる恒例行事。玄関用の「玉ジメ」、神棚用の「宝船」など約40種類4,000点以上のしめ飾りが並べられお祓いを受けました。



### 栗山高校・町内会が交流を深める 手作りカレンダーをプレゼント

栗山高校で選択科目「生活と福祉」を学ぶ3年生9人が南町内会、松栄町内会で行われている事業「ふれあいサロン」の参加者に手作りカレンダーをプレゼントしました。高校生たちは、装飾に使った花のちぎり絵の説明や参加者へのメッセージを交えながら、一人ひとりがカレンダーを手渡しました。



### 手話のある暮らしを学ぶ 栗山小3年生が手話講座

栗山小の3年生が12月1日、総合的な学習として手話の体験授業を行いました。講師にくりやま手話の会の村上美佳さん、羽鳥弥香さんを招き、障がい者の生活や基本的な手話の作法などを学習。3年1組の古澤碧<sup>あお</sup>さんは「楽しかったです。手話で自己紹介もできて良かったです」と笑顔で話していました。



### 北海道知事賞を受賞 「2022北の地域住宅賞」曙団地

住宅団地の整備や地域性に応じた取り組みなどを表彰する「2022北の地域住宅賞」で、大賞にあたる北海道知事賞に曙団地（角田）が選ばれました。小林酒造レンガ倉庫群の壁をイメージした赤茶色系で統一し、田園地帯と調和した自然景観に配慮した造りなどが評価され今回の受賞となりました。



### 継立チームがアベック優勝 第41回全町ミニバレーボール大会

第41回全町ミニバレーボール大会が、12月11日、町スポーツセンターで開かれました。大会には全16チームが参加し、選手たちは仲間の声援を受け、全試合一歩も譲らない熱戦を披露。結果は、継立チームが男女ともに大会を制覇し見事アベック優勝を果たしました。



### 昔の文化に触れる 栗山キッズクラブ

年間通して、栗山だからこそできる体験を行う青少年体験学校「栗山キッズクラブ」の活動が12月11日、農村環境改善センターで行われました。当日は24人が参加し、子どもたちは餅つきと昔遊びを体験。栗山小6年の山崎美里さんは「駒回しが難しかったけど、餅つきも楽しかったです」と話していました。



### 勝利を目指して 女子サッカーチームの中学生が全国出場

女子サッカーチーム「岩見沢FCルファヴェニール」と「北海道リラ・コンサドーレ」に所属する栗山中の8人が全国大会への出場を決め、12月5日、佐々木学町長と吉田政和教育長を表敬訪問しました。選手たちは「一戦でも多く勝ち進みたいです」と力強く話していました。



### 絵本を通じてトラックに親しみを 札幌地区トラック協会が絵本を寄贈

一般社団法人札幌地区トラック協会が小学校など全12カ所に絵本を寄贈し、11月25日、同協会の工藤英人支部長が吉田政和教育長に手渡しました。絵本は札幌市在住の絵本作家そらさん作「ランディーとおおゆきのひ」という作品。毎年さまざまな絵本が送られており、今年で7回目となりました。





医療費の節約に **効果大**

## セルフメディケーション

### はじめてみませんか？

セルフメディケーションとは「自分自身の健康に責任を持ち、軽度な身体の不調は自分で手当てすること」です。日頃から健康を意識し、生活習慣の改善に取り組むなど、健康の維持や病気の予防・治療にあたり、軽度なケガや体調不良の際に市販薬（OTC 医薬品）を活用することも含まれます。疑問や不安があればドラッグストアや薬局の薬剤師など専門家へ相談しましょう。また、市販薬を購入するときは飲んでいる薬の情報を正確に伝えることが必要となるため「お薬手帳」を持って薬剤師に確認してもらいましょう。

### POINT!

## メリット満載！セルフメディケーションの効果



1 健康管理の習慣が身につきます



2 通院回数が減り、医療費増加を防止



一人ひとりがセルフメディケーションを実施することにより、医療費を大きく削減し、国民医療費の増加を防ぐことができます。

3 医療や薬の知識が身につきます



4 医療機関の受診時間と手間を減らせる



5 セルフメディケーション税制（下記）で所得控除



### POINT!

## 「セルフメディケーション税制」が活用できます



特定（右記マークのついた）の市販薬を年間で12,000円以上購入した際に、超えた金額は確定申告により所得控除を受けられるしくみです。控除上限額は88,000円となります。（同一生計家族の分も含む）※対象となる方は、所得税や住民税を納めていて、町の特定健診やがん検診、職場健診、予防接種など健康の維持増進および疾病予防の取り組みをされている方です。

このマークが目印



# 栗山煉瓦創庫 くりふと

1月21日(土) 9:00 プレオープン

栗山町に誕生した栗山駅南交流拠点施設「栗山煉瓦創庫 くりふと」は町民をはじめ栗山町に関わる人たちが活動し交流するためのコミュニティスペースです

新町通りの再生を含む「栗山町中心市街地都市再生整備計画」に基づく整備事業の一環として、既存のレンガ倉庫を活用した集客・交流につながる施設として改修工事を進めてきました栗山駅南交流拠点施設「栗山煉瓦創庫 くりふと」が完成しました。

1月21日(土)よりプレオープンし、町民の皆さんへのお披露目と各種サービスの試行・検証を行いながら、4月1日の正式オープンに向け最終的な準備を進めます。

プレオープン期間中は希望による貸し出しなどには対応できませんが、施設見学会やイベント開催、施設用什器（椅子など）製作ワークショップなど、皆さんに興味や愛着をもっていただけるサービスをご用意していますので、お気軽にお越しください。なお詳細は、町ホームページや施設専用ホームページ（右下の二次元コード参照）、チラシ配布などでお知らせします。



### 多目的・展示ホール

休憩・飲食・交流スペース、イベント開催、地域商品展示・販売利用など

### くりふとキッチン

飲食営業や試作・加工など飲食ビジネスを支援するシェアキッチン



### ファブラボ栗山

ものづくりを通じて課題解決スキルを習得できるサービスを提供

### メディアブース

町民参加型のコミュニティ放送（FM放送）スタジオ（令和6年3月開局）



- 所在地 栗山町中央3丁目154番地1（JR栗山駅付近）
- 開館期間 通年（休館日：月曜日、12月31日～1月5日）
- 問い合わせ 町ブランド推進課観光・賑わい推進グループ ☎ 76-7787  
栗山駅南交流拠点施設 ☎ 76-9945（プレオープン後）



<https://kurift.jp>

功績をたたえて



法務大臣表彰  
土田 清美さん

12年にわたり町人権擁護委員として活動し、岩見沢人権擁護委員協議会の副会長をつとめるなど、人権相談、啓発活動に尽力されました。



栗山町善行表彰  
松田 孝之さん

栗山サッカースポーツ少年団（くりやまFC）の設立や栗山サッカー協会の理事長などを歴任するなど、長年、町のスポーツ振興に尽力されました。



瑞宝単光章を受章  
得地 康則さん

南空知消防組合消防署長をつとめるなど、40年以上の長きにわたり消防士として町の安心・安全な暮らしに尽力されました。



北海道社会貢献賞  
梶 良行さん

町内の梶整形外科の院長で、空知南部医師会や町地域医療協議会の会長をつとめるなど、40年以上の長きにわたり地域医療の充実に尽力されました。

11月  
臨時会議  
議案

令和4年度栗山町一般会計補正予算（第9号）

歳入歳出予算に、9万7千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ98億3691万8千円とするもので、人事院勧告に伴う人件費に係る補正です。

令和4年度栗山町国民健康保険特別会計補正予算（第3号）

歳入歳出予算に、3万円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ14億3222万8千円とするもので、人事院勧告に伴う人件費に係る補正です。

令和4年度栗山町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）

歳入歳出予算に、3万4千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ2億4957万4千円とするもので、人事院勧告に伴う人件費に係る補正です。

職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

12月  
定例会議  
議案

令和4年度栗山町一般会計補正予算（第10号）

歳入歳出予算に、4億3510万2千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ102億7202万円とするもので、基金積立金、公営住宅建設工事などに係る補正です。

令和4年度栗山町国民健康保険特別会計補正予算（第3号）

歳入歳出予算に、2086万1千円を追加し、総額を14億5308万5千円とするもので、主な内容は高額療養費の追加などに係る補正です。

令和4年度北海道介護福祉学校特別会計補正予算（第2号）

VOL.100

こんにちは！私たち栗山青年会議所です



全身全霊 ～活力溢れる地域を目指し全力を尽くそう～  
一般社団法人栗山青年会議所  
2023年度理事長 記虎 大樹 さん (35)

新年を迎えられましたこと、心よりお慶び申し上げます。日頃より栗山青年会議所の運動・事業に対し、ご理解、ご協力を賜り心より御礼申し上げます。さて、2023年は「全身全霊」活力溢れる地域を目指し全力を尽くそう」をスローガンに運動を展開していく所存です。コロナ禍で停滞していた活動が、徐々に再開に向けた機運が高まっています。本年は、スポーツ関連事業や青少年育

成、夕張川関連事業などを通じて、活力溢れる地域を創造します。私たちは、共に活動する仲間も募集しています。南々そらちエリア（栗山町・由仁町・長沼町・南幌町）の20～40歳までを対象に、地域を想う気持ちがあれば誰でも入会できます。興味のある方はぜひご連絡ください。本年は、新型コロナウイルス感染症により低下した地域の活力を取り戻すべく、まい進していく所存です。今後ともご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願ひ申し上げます。



栗山青年会議所  
Facebookはこちら

令和4年度栗山町水道事業会計補正予算（第1号）

債務負担行為について、水道施設管理委託業務を来年4月からの開始するため年度内に入札をすることから、限度額として1144万2千円を設定するものです。

令和4年度栗山町下水道事業会計補正予算（第1号）

収益的収入及び支出において、個別排水処理施設事業費用で浄化槽の修繕料40万円を追加し、総額を5432万8千円とするものです。また、債務負担行為について、汚水処理施設管理委託業務等を来年4月からの開始するため年度内に入札をすることから、限度額として6億7915万1千円を設定するものです。

栗山町職員の定年等に関する条例の一部を改正する条例

職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

地方公務員法の一部を改正する法律施行に伴う関係条例の整備に関する条例

栗山町職員の高齢者部分休業に関する条例

以上4件は、町職員の定年を令和5年度より2年に1歳ずつ65歳まで引き上げる関連条例の改正等です。

同意・諮問

▼公平委員会委員として、越前谷徹氏（中央1）が同意されました。任期は令和5年1月1日から令和8年12月31日までの4年間で、

▼監査委員として、谷田進太郎氏（錦3）が同意されました。任期は令和5年1月1日から令和8年12月31日までの4年間で、

▼教育委員会委員として、橋高博氏（大井分）が同意されました。任期は令和4年12月20日から令和8年12月19日までの4年間で、

▼人権擁護委員として、上坂永子氏（中央3）が同意されました。任期は令和5年4月1日から令和8年3月31日までの3年間で、

**冬の心得 その2**  
**カラスなどの鳥獣対策を**  
**お願いします**

冬はカラスや小動物のえさが少なく、ごみが荒らされることが多



時間帯や曜日を守ることも鳥獣対策です

**冬の心得 その1**  
**悪天候の日にはなるべくごみを出さないでください**

悪天候の日は、強風などによる転倒やごみの飛散による事故誘発のおそれがあります。可能な範囲でごみの排出を控え、次回収集日に排出するようお願いいたします。

また、新聞紙などの紙類は資源物として売却しますが、濡れると売却できません。資源物についても天候を考慮した排出をお願いします。

大雪や吹雪の日もごみ収集を行っていますが、視界不良や悪路によりごみ収集が大幅に遅れる場合があります。冬期間でも安定したごみ収集を行うために皆さんのご協力をお願いします。



いです。ごみの散乱は収集に支障をきたします。ごみステーションでは次の対策を推奨します。

●**ネットの場合**

- ①くちばしが通らない程度の網目の細かいネットの使用
- ②排出したごみはみ出さないように全体を包むように覆う
- ③鎖やコンクリートブロックなどでおもりを付け、ネットを持ち上げることを防ぐ

●**金属製ゴミステーションの場合**

- ①ごみステーション内にプラスチック製の衣装ケースや発泡スチロールの箱を設置する
- ②ごみステーションの下部や側面に板を張る

ますます寒さが厳しくなり、雪の降る量も多くなります。積雪、ホワイトアウトや凍結など、刻々と変化する冬道に潜む危険から身を守る運転を心掛けましょう。

冬型の交通事故は、「スリップ」によるものが全体の約8割を占め、スリップ事故が多く発生する状況は、外気温がマイナス2℃からマイナス4℃の時といわれています。雪道では、ブレーキをかけても思ったように止まらなかった



スリップ事故にご注意を！



詐欺電話が来たら ☎ # 9110 (栗山警察署)

**正しいルールを！ 冬道安全五則**

- ①スピードは、夏場より10キロ以上減速！
- ②車間距離は路面乾燥時の2倍以上確保！
- ③急加速、急ブレーキ、急ハンドルは禁物！
- ④視界不良時は前方をよく見て早めに徐行！
- ⑤無理な追い越しは禁物！

り、急発進や急ブレーキ、急ハンドルの操作を行うと車が左右に振られるなど、コントロールができなくなる場合があります。「急」がつく行動は絶対にしないで、アクセルは徐々に踏み込んでゆっくり発進し、スピードを控え、慎重かつ早めの操作を心掛け、余裕を持った運転をしましょう。

**間違いやすいごみ分別を紹介します**

広報11月号「ごみ質調査」でもお知らせしたとおり、分別の不適合物がいまだに確認されている現状です。安定したごみ処理のためには、ご家庭での分別が大切です。資源物は正しく分別されれば売却でき、ごみ処理費用の低減、埋立最終処分場の延命化にもつながります。下の例を参考に正しい分別方法を今一度ご確認ください。



**①生ごみ (オレンジ色)**

- × 食品パック →洗ってプラごみ
- × 水切りネット混入 →洗って炭にできないごみ
- × レジ袋混入 →洗ってプラごみ ※堆肥化します。

**②炭にできるごみ (茶色)**

- × シュレッダー紙 →資源ごみ
- × 輪ゴム・運動靴 →炭にできないごみ
- × 葉・落ち葉 →炭にできないごみ ※他のごみと混ぜないで捨ててください。

**③炭にできないごみ (緑色)**

- × 家電・針金ハンガー →資源ごみ
- × 陶器、電球・電池、蛍光灯、ガラスコップ →公共施設回収BOX

**④プラスチック類 (青色)**

- × 保冷剤・カイロプラスチックハンガー、歯ブラシ →炭にできないごみ
- × 食べ残しプラ容器 →洗ってプラごみ ※食べ残しは生ごみへ捨ててください。

**⑤缶・びん・ペットボトル (赤色)**

- × 油などのプラボトル →洗ってプラごみ
- × びんの金属キャップ →資源ごみ
- × 化粧品のビン・塗料缶 →洗って缶・ビン・ペットボトル

**⑥資源 (黒色)**

- × 箸、ティッシュ、 →炭にできるごみ ※「鉄・金属」「わりばし」は一緒にしないでください。
- 資源袋**
- 1 鉄類・金属
  - 2 雑紙
  - 3 わりばし類

**南空知消費生活相談室です！ ☎ 72-3581 (勤労者福祉センター内)**

**事例 今月のテーマ「除排雪サービスの契約は慎重に！」**

シーズン10回分の除排雪サービスを約40,000円で契約。5回目までは終了したが、それ以降は作業が行われず、担当者とも連絡がつかない状態である。(60代男性)

**POINT! 契約内容を書面に残す。前払いは慎重に検討！**

「契約内容どおりの除排雪が行われない」「前払いしたのに大雪の時に来ない」などの相談は毎年寄せられています。除排雪サービスを利用する際は、作業回数や具体的な作業内容、事業者が大雪などで現場に来られず作業できなかった場合や、作業時に自宅などを破損したときの対応など、事前に契約内容をよく確認し書面に残すことが大切です。

また、前払いの契約は、作業が実施されなかった場合などに返金を求めることが難しいこともあるので、慎重に検討しましょう。

困った時はお気軽にご相談ください。相談無料で申込不要です。



**【相談日】 毎週 月・木曜日 13:00～16:00**  
**毎月 第2・4水曜日 13:00～15:00**

令和4年度栗山町ふるさと応援寄附金(ふるさと納税) 1億8247万7000円(10722件) ※11月30日現在です。

オレンジカフェのお知らせ



**【日時】**  
1月18日(水)  
13:30~14:30  
**【場所】**  
カルチャープラザ「Eki」

今回の講師は地域おこし協力隊の西村さやか隊員です。おすすめのアロマテラピーの香りの中で、ピアノの音色と歌声を届けます。認知症予防に効果的と言われる音楽を聴いて、心温まるひと時を過ごしましょう。オレンジカフェでは、心配事や話を聞いて欲しいなどの相談を随時お受けしていますので、気軽にお越しください。(事前申込制)

**【申込先】** ガーデンハウスくりやま ☎72-2600

確認していますか？  
水道・下水道ご使用のお知らせ

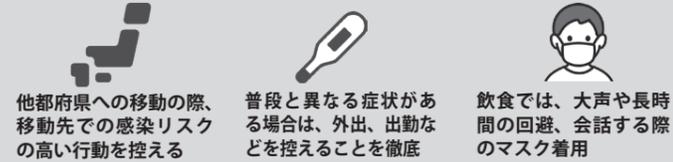
！トラブル早期発見のきっかけに

毎月お届けしているお知らせは使用水量・料金の他、水量の増大・減少、漏水の疑いがある場合、町からの通知が書かれています。水漏れなど、水道トラブルの早期発見につながりますので、必ず毎月ご確認ください。



**【問い合わせ】** 町上下水道課 ☎73-7514

！ 年末年始も新型コロナウイルス感染防止対策の徹底を！



**【お知らせ】** 2月よりワクチンの種類をオミクロン株対応ファイザー社製BA.5からモデルナ社製BA.5およびファイザー社製BA.1に変更します。

発熱などの症状があり、かかりつけ医が休診の場合は  
北海道新型コロナウイルス健康相談センター(24時間)

☎0120-501-507

くらし

◆マイナンバー交付などの夜間窓口のご案内

◆1月の開設日

1月12日(木)、26日(木)

午後5時15分~午後7時

◆受付業務

- ・マイナンバーカード交付
- ・電子証明書の更新
- ・マイナンバーカードの暗証番号再設定

◆問い合わせ(窓口①番)

町住民保健課住民グループ ☎73-7509

催し

◆栗山町グリーン・ツーリズム推進協議会写真コンテスト展示会

町内の風景や、人との出会い、農業の様子などを捉えた写真を展示します。ぜひ、お越しください。

◆開催期間

1月14日(土)~2月7日(火)

(最終日は午後4時まで)

◆場所 カルチャープラザ「Eki」

出初めは(ごのり) 出初め式

- 出初めはしごのり 9:00~
- 9:00~ 松原産業前(餅まき)
  - 9:15~ 三勝
  - 9:25~ K.KITANO・元岡嶋商店前(餅まき)
  - 9:45~ 2区駐車場
  - 9:55~ ストアーやまかね東側(餅まき)
  - 10:15~ 山崎建設・石田鉄工所前
  - 10:30~ 役場前(餅まき)
  - 11:00~ 栗山いちい認定こども園前
- ※時間は前後する場合があります。

出初め式 13:00~  
【行進】 消防署前~駅前通り  
【式典】 カルチャープラザ「Eki」

**【問い合わせ】** 南空知消防組合 ☎72-0150

20歳になったら  
国民年金

20歳以上60歳未満の方は国民年金に加入することが義務付けられています。学生の方や収入が少なく保険料の納付が困難な方には、支払いの猶予制度があります。

◆学生納付特例制度

大学、大学院、短期大学、高等学校、高等専門学校、専修学校および各種学校(修業年限1年以上である課程)、一部の海外大学の日本分校に在学の方が対象です。

◆納付猶予制度

学生でない50歳未満の方で、ご本人及び配偶者の所得が一定額以下の場合に国民年金保険料の納付が猶予される制度です。

【問い合わせ】

町住民保健課国保グループ ☎73-7508

北方領土返還の早期実現を

2月7日は

北方領土の日

1月21日(土)から2月20日(月)まで、役場旧庁舎ロビーに署名コーナーを設置します。

**【問い合わせ】** 町総務課総務グループ ☎72-1111

あなたの悩みに  
あなたの悩みに  
あなたの悩みに

**面談電話 完全無料**

相談予約ダイヤル ☎0126-33-8373  
平日10:00~16:00(12:00~13:00を除く)

電話で相談 ☎011-281-8686  
1回15分 相談無料

札幌弁護士会 南空知法律相談センター



町職員・消防職員 募集中!

- ◆栗山町役場(令和5年4月1日採用) ☎72-1111
  - 募集内容 ①社会人経験者枠 ②土木技師枠
  - 1次試験 1月14日(土) ○2次試験 1月28日(土)
  - 受付期間 1月10日(火)まで
- ◆南空知消防組合(令和5年4月1日採用) ☎72-1835
  - 募集内容 救命士(由仁支署2人)
  - 1次試験 2月11日(土)
  - (2次試験は2月下旬予定)
  - 受付期間 1月19日(木)まで



←応募要件など詳細はこちら

相談

◆無料法律相談

◆日時

1月20日(金)  
午後1時~4時

◆場所

総合福祉センター「しやるる」

◆内容

札幌弁護士会所属事務所による30分程度の法律相談

◆定員(事前予約制) 6人

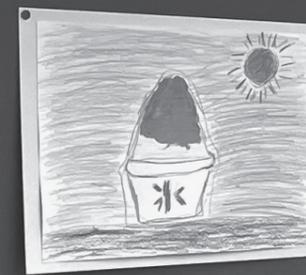
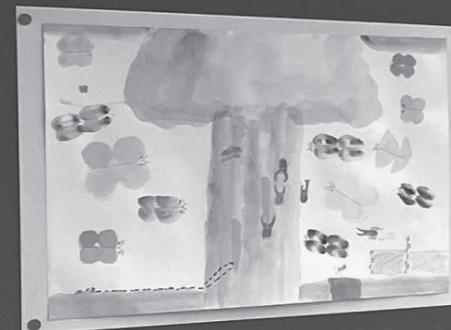
◆申込先・問い合わせ

町社会福祉協議会 ☎72-1322

# マナビイ

栗山町教育委員会  
総合福祉センター「しゃるる」  
TEL72-1117 FAX72-6522

## 工房体験×美術鑑賞 「みんなのフリーアート展」



12月18日に行われた工房体験教室事業「フリーアート教室」で、参加者が制作した作品と、町内在住のイラストレーター藤島亮さんの作品を展示します。

◆期間 1月11日(水)～19日(木)  
午前10時～午後6時  
※月曜日は休館です。木曜日は午後8時まで開館しています。  
◆場所 町図書館 ギャラリー  
◆問い合わせ 町教育委員会社会教育課  
☎1117



▶絵の具と色鉛筆を使って自由な発想を表現しました

### 図書館へ行くこう

#### ◎年始開館のご案内

1月6日(金)より全館通常開館いたします。ぜひご利用ください。

#### ◎木曜日はおはなし会

絵本の読み聞かせや手遊びなど、楽しいおはなし会を毎年に行ったり開催しています。一緒におはなしの世界を楽しみましょう。

#### ◆日時

毎週木曜日  
午前11時～11時半  
※乳幼児向けのおはなし会です。

#### ◎郷土資料寄贈のお願い

栗山に関する資料や栗山にゆかりのある人物の著作を「郷土資料」として後世まで伝えられるよう、大切に収集・保管しています。ご寄贈いただける資料がありましたら、ぜひご協力をお願いします。

#### ◆問い合わせ

町図書館  
☎6055

## ふるさと自然教育通信 Vol.63

### 冬の里山雪遊び

#### 里山スノーハイク

スノーシューをはいて御大師山の森を探検します。おやつタイム「里山カフェ」も楽しめます。

#### ◆日時

1月29日(日)

午前10時～午後0時半

#### ◆集合場所

オオムラサキ館

#### ◆対象

子どもから大人まで  
(小学3年生未満は保護者同伴)

#### ◆参加料

1500円  
(おやつ、保険料込み)

#### ◆持ち物

リュック、防寒具、手袋、帽子、タオル、飲み物

#### ◆申込期限

1月27日(金)

#### ◆申込先・問い合わせ

NPO法人雨煙別学校  
☎1696



町内で観察できる野鳥「ヤマガラ」

### オオムラサキ館 1月の見聞

先月より飼育していたサケの卵がフ化し、元気に泳ぐ稚魚の姿を観察できます。

また、野鳥観察会に合わせて3月までエサ台を設置し、鳥に関する図書コーナーや町内で観察できる渡り鳥の写真も展示します。

#### ◎野鳥観察会のお知らせ

野鳥愛好会おっ鳥クラブによる観察会を行います。参加自由ですので、お気軽にご参加ください。

#### ◆期間

毎週土曜日

1月21日(土)～3月25日(土)  
午前10時～11時半

#### ◆問い合わせ

オオムラサキ館  
☎3000

## 第3期 スポーツセンター教室 実施期間 1月10日(火)～3月28日(火)

- ◆定員 各教室 25人
- ◆受講料 1,000円 (任意保険は1,850円)
- ◆申込方法 申込用紙と受講料をスポーツセンターに提出してください。(印鑑必須)
- ◆問い合わせ 町スポーツセンター ☎72-6161

### バランスボールピラティス

ヨガと太極拳の要素を合わせた身体に優しいピラティス教室です。(毎週火曜日)  
【日時】 1月17日(火)～3月28日(火)  
13:30～14:30

### 健やかストレッチ

健康増進のためのストレッチで、体力に自信のない方におすすめです。(毎週金曜日)  
【日時】 1月20日(金)～3月24日(金)  
10:00～11:00

### 健康ストレッチヨーガ

ストレッチに簡単なヨーガを取り入れた内容です。開講日時は毎月ご確認ください。  
【日時】 1月10日(火)、24日(火)  
11:00～12:30

### ソフトエアロビクス

基本的なステップやコンビネーションなど爽やかに動くタイプの教室です。(毎週木曜日)  
【日時】 1月19日(木)～3月9日(木)  
13:00～14:00

### ピラティス教室(夜間の部)

身体全体のバランスを整え、改善しながら鍛えるローインパクトなエクササイズです。  
【日時】 毎月第2、4木曜日  
19:00～20:30

## 3年ぶりの出発!! 少年ジェット「希望の翼」



1月6日(金)に町内の中高生10人がオーストラリアへ派遣されます。国際交流を通じて青少年育成を目的とした事業で、コロナ禍の影響により3年ぶりの開催です。派遣団員たちは英語研修やホームステイ先のお土産づくりなど、頑張って準備を進めています。現地での様子はインスタグラムで発信しますので、ぜひご覧ください!



SYOUNEN\_JET2023

# 戸籍のまど

Kuriyama town  
11月16日～12月15日届出

## おめでた (敬称略)

住所	氏名	月日	保護者名
松風4	大谷 陽奏 <small>ひなた</small>	11/11	幸輝・麻瑚
松風4	宇野 翔悟 <small>しょうご</small>	11/17	純一・萌子
松風3	古舘 美帆 <small>みほ</small>	11/18	武士・舞
松風3	西野 海斗 <small>かいと</small>	11/21	梓
中央4	翼 奏真 <small>そうま</small>	11/29	和也・恵理
杵白	篠田朔太郎 <small>さくたろう</small>	12/7	雄太・真名美

## おくやみ (敬称略)

住所	氏名	年齢	月日	世帯主
三日月	川合 政子	65	11/18	孝俊
松風3	吉田 賢一	80	11/21	本人
継立	志摩 貞雄	88	11/21	本人
湯地	松本チエ子	94	11/22	本人
中央4	本間 吉徳	85	11/24	本人
中央3	林保 金治	98	11/25	本人
朝日3	渡部 光蔵	86	11/27	本人
松風4	竹内喜恵子	72	12/1	本人
角田	谷口 静正	81	12/3	本人
桜山	丸山 忠信	95	12/4	本人
御園	高橋 勝弘	84	12/5	本人
中央2	宇田 哲	76	12/7	本人
錦	谷田 時子	95	12/10	進太郎
桜丘	坂本 伸茂	74	12/11	本人

# ご厚意

町へ	
金一封 (総務寄附金)	青山 悟さん (御園)
物品 (教育支援)	札幌地区トラック協会南空知支部 (桜丘1)
	JAそらち南ゆめぴりか生産組合 (中央3)
	JAそらち南減農薬米生産組合 (中央3)
社会福祉協議会へ	
金一封	中仙道 秀二さん (南学田)
	青山 悟さん (御園)
物品	北海道コカ・コーラボトリング株式会社 (岩見沢)
泉徳苑・一草庵へ	
物品	カインドネスシオミ薬品 (松風3)
	空知花き生産組合コポロの会

## 人のうごき

※11月30日現在、( )内は前月比です。

人口	11,129人	(-12)
男	5,181人	(-4)
女	5,948人	(-8)
世帯数	5,795世帯	(-1)

**郵便局でマイナンバーカード作りませんか?**

1月10日(火)より角田・継立郵便局でカードの申請ができます。顔写真の撮影や申請サポートも行いますので、お気軽にご利用ください。  
【受付】 平日 9:00~17:00 (予約不要)

▼皆さん年越しそばは食べましたか？私は今月の表紙「手打ちそばの日」の際に、少し早めのおそばいただきました。会場では楽しそうにおそばを提供する愛好会の皆さん、美味しく食事を楽しむ町民の皆さんなどたくさん笑顔がありました。「おそばは好きは長生き」と言われますが、おそばにはみんなを笑顔にする効能も含まれているのかもしれない。今年もよろしくお願ひします。(伊藤)

▼今回の特集で、移住者さんから栗山町の魅力や移住のきっかけを聞き、全国から選ばれる栗山町になっていることに嬉しく思いました。町民の皆さんとともに作り上げたこの広報を見て、皆さんが何か行動を起こすきっかけとなることを願っています。取材にご協力いただいた皆さんありがとうございます。(松井)

▼体力が落ちたと感じる今日この頃。コロナ禍でうち時間が増えて、つい夜更かしをしてしまつた。今日はがしんどくてたまりません。今年が体づくりの年としてまずはランニングと家で出来る体幹トレーニングから始めたいと思います。実はここ数年同じことを目標にしているの

編集担当者のひとりごと

# こちら町長室



## 【行事】



北海道農政部への農地整備事業促進要望



北海道建設部への道道夕張長沼線整備促進要望



民生委員児童委員委嘱状交付式に参加



北海道大学公共政策大学院での講演



第7次総合計画審議会より答申を受ける



議会定例会 12月定例会議に出席



第1回栗山町子ども・子育て会議に出席



歳末特別警戒街頭パトロールに参加

# 希望が芽吹く一年に！

町民の皆さん、新年あけましておめでとうございます。一段と寒さが厳しくなる季節となりましたが、健やかに新年をお迎えのことと思います。

多くの町民皆さんの力強いご支援を賜り、2期目の町政をお預かりして、早や9カ月が経過しようとしています。

2期目のスタートとなりました昨年は、長期化する新型コロナとの戦いに終始した一年でしたが、一方で、社会経済活動との両立を目指した一年でもありました。

3年ぶりの開催となった「くりやま夏まつり」「栗山秋まつり」、記念すべき「第1回くりやまハーフマラソン」など、多くの町民皆さんのご協力をいただきながら、職員一丸となって、まちの元気を創出するための事業に挑戦してまいりました。

厳しい局面だからこそ、町民力を結集し、創意工夫のもと様々なことに挑戦することの大切さを、改めて実感した一年でありました。

さて、今年の干支は「癸卯(みずのと・う)」です。「癸」は、十干の10番目で「次の生命を育む準備が完了した状態」、また「卯」は、「草木が地面を覆い萌え出る状態」という意味があり、「癸卯」は「厳冬が去り、春の兆しが訪れる年」と言われています。

今年こそは、干支の「癸卯」のように、長期にわたるコロナ禍が収束し、停滞する社会に希望が芽吹く一年になりますよう願ひいたします。

本年は、本町でも町政課題の解決に向け進めてきた事業が、芽吹き始めようとしております。

老朽化が進行する「栗山赤十字病院」の建替工事が、3年後の新病院開院を目指し、いよいよ本年8月から着工されます。

新病院開院に向け、訪問診療や検査機能の充実等の協議を進め、町民皆さんが安心して医療を受けられる診療体制を構築いたします。

## 【来客】



女子サッカー全国大会に出席された栗山中の皆さん



ピアノコンクール全国大会に出席された上中美海さん、山内にささん



栗山青年会議所の記虎大樹理事長



日本共産党栗山町委員会より政策要望

また、関係人口の創出と商店街の活性化を目指す「栗山煉瓦創庫くりふと」が4月に本格オープンします。DIY工房、まちなかレストラン、コミュニティ放送局など複合的な機能を活かし、まちの賑わいと交流の拠点としてまいります。

さらに、維持・存続が危惧されていた「栗山高校」と「介護福祉学校」が、両校の連携による高・専一貫教育プログラム開発事業や道内の市町村と連携する自治体包括連携協定事業、また官民で推進する栗山高校女子硬式野球部設立の取組など、新たなスタートを切ることとなりました。

新たな事業展開を迎える本年は、とにかくまちの「元気」を創出し、「元気なまち栗山」を広く発信してまいりたいと思います。

そして本年は、町民の皆さんと創り上げた、まちの最上位計画「第7次総合計画」が、いよいよスタートします。

町民の皆さんから託された、まちづくりの合言葉「ふるさととは栗山です。」そして、まちの将来像「みんなが元気なまち」、この実現に向けて、私自身、先頭に立って頑張つてまいりますので、今後ともよろしくお願ひいたします。

これからも、この「町長コラム」を通じて、私の町長としてのメッセージ、そしてまちの元気を発信し続けてまいります。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

栗山町長 佐々木 学

## 【今月の主な動向】※変更となる場合があります。

1月6日(金)	新年仕事始め・職員訓示 令和5年栗山消防団出初式
1月8日(日)	令和5年栗山町はたちのつどい 栗山青年会議所新年交礼会
1月12日(木)	交通安全祈願式
1月16日(月)	空知町村会理事会・臨時総会
1月17日(火)	JAそらち南女性部新年総会
1月20日(金)~ 1月27日(金)	令和5年度予算査定
1月28日(土)	職員採用面接試験



栗山で輝くヒト・モノ・コトをクローズアップ

# きりやま☆くりやま

## 食事処名取屋 ホルモン鍋



◎熱々の味噌スープに豆腐、ネギ、卵、そして豚モツがふんだんに入ったホルモン鍋は、炭鉱夫を始めとした多くの町民の舌を鳴らし愛されてきた一品

## 歴史とお客様が紡いだ栗山のソウルフード

ホルモン鍋の黎明期は、炭鉱夫の胃袋を支えた

昭和46年に現在の地へ移転して52年目。移転前は大正15年頃に新二岐駅(旧夕張鉄道)の向かいにお店を構え、大衆食堂として炭鉱夫のお腹を満たす存在でした。ホルモン鍋は、現在のような名物ではなく、数あるメニューの一つにすぎなかったようです。

角田炭坑の閉山に伴い、新二岐駅も廃駅となり日出地区の人口が急減。翌年、現在の場所に店を移しました。

お客様が選び続けて名物となったホルモン鍋

ホルモン鍋は、いつしかお店の名物料理へと成長します。3代目の伊藤広美さんに聞くと「私たちは『ホルモン鍋を名物にする』という考えは無く、お客様たちがホルモン鍋を注文してくれた積み重ねで名物になった、と考えています」という言葉が返ります。時代の変化の中でも、変わらない味とお客様の愛着により残り続けているホルモン



伊藤さんは、2代目のお父さんと共に3代目としてお店を切り盛りしている

鍋。一昨年からキムチやニラなど、トッピングメニューを追加し、唯一無二の味を守りつつも、変化を楽しめるようになりました。

もっと多くの人にホルモン鍋を食べてもらいたい、店とお客様と共に紡いだホルモン鍋を守りたいという想いで、試行錯誤を続けています。

### 広報アンケートにご協力をお願いします

広報1月号の感想をお待ちしています。お答えいただいた方から抽選で「名取屋ホルモン鍋定食(トッピング付) 食事券・一食分」を3名様にプレゼントします。

Q1/ 氏名 Q2/ 住所 Q3/ 性別 Q4/ 年齢  
Q5/ 今月の感想 Q6/ 特集と裏表紙の感想  
Q7/ 広報に関する意見・感想(マ切1月末)



二次元コードから回答ください(応募は1人1回。ハガキの場合は役場へ郵送)。結果は発送をもって返させていただきます。(2月発送予定)

